

## 令和4年度第1回生野区区政会議くらしの安全・安心部会

### 1 開催日時

令和4年5月31日（火） 19時00分～20時35分

### 2 開催場所

生野区役所6階会議室

### 3 出席者

（区政会議委員）8名

三木委員、小出委員、橋野委員、藪本委員、倉本委員、北口委員、川口委員、川中委員

（生野区役所）9名

筋原生野区長、櫻井副区長、小原企画総務課長、杉本区政推進担当課長、木村地域まちづくり課長、松村安心まちづくり担当課長、谷上保健福祉課長、清水地域福祉推進担当課長、上田企画総務課長代理

### 4 委員に意見を求めた事項

（1）会議の長等の選出

生野区区政会議くらしの安全・安心部会委員名簿  
生野区区政会議運営要綱

（2）令和3年度生野区の取組み振り返りについて

資料1 令和3年度の生野区の取組み振り返りについて  
くらしの安全・安心部会：抜粋分

（3）その他

### 5 会議内容

○杉本区政推進担当課長

お待たせいたしました。それではお時間になりましたので、ただいまから「令和4年度第1回生野区区政会議くらしの安全・安心部会」を始めさせていただきます。委員の皆様、ご多用のところご出席いただきまして誠にありがとうございます。私、事務局の生野区役所企画総務課の杉本と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年10月の委員改正に伴いまして、委員の皆様のメンバー構成も新しくなっておりますけども、コロナ禍の中で全体会は開催できたんですけど、部会としてはこのたびが初めてということになっております。よってお手元に部会の名簿をお配りしてございますので、またご参照いただければと思います。

なお、本日はほかの部会からのオブザーバーといたしまして、まちの未来部会の宮崎委員、こどもの未来部会の大藤委員がご参加いただいております。オブザーバ

一の方につきましては、部会長から求めがあった場合にのみご発言いただけるということになっていきますので、よろしく願いいたします。

以上によりまして、本日の会議は委員定数11名に対しまして8名のご出席がございます。定数の2分の1以上ということで有効に成立しております。

本日、傍聴者はゼロ名となっております。

区政会議に関する本市の規則によりまして、出席された方のお名前、発言内容等が公開されます。事務局におきまして会議録を作成しまして、後日、区役所のホームページなどで公開させていただきますので、録音や撮影についてご了承のほどよろしく願い申し上げます。

次に、本日の区政会議の趣旨と配付資料についてご説明させていただきます。

まず、本日のくらしの安全・安心部会では主に生野区の防災・防犯、地域福祉、人権・多文化共生等の分野について、昨年度の生野区取組を振り返りまして、その評価や課題について委員の皆様にご意見やご議論をいただきたいと考えてございます。本日の会議でいただいたご意見は後日開催されます全体会の場で部会としてご報告いただきまして、全ての委員の皆様にご共有いただくという流れになってございます。

続きまして、本日の資料ですね、ご説明を申し上げます。左肩に当日用とございます、お手元でございます「令和4年度第1回生野区区政会議くらしの安全・安心部会」の次第をご覧ください。本日の配付資料を記載しております。資料がおそろいでなかったら、手を挙げていただければお持ちいたします。

まず、先ほどご案内いたしました、「生野区区政会議のくらしの安全・安心部会委員名簿」というのがございます。続きまして、「生野区区政会議運営要綱」でございます。そして、資料1としまして、これは、事前に送付しておりますが、令和3年度生野区取組について、くらしの安全・安心部会、抜粋分というA4のパワーポイントの資料がございます。あと、また、委員の皆様宛てに区役所からの区政会議に関する連絡等についてメールでもやり取りできるようにということで、メールアドレスの登録の案内の用紙もお手元に置かせていただいています。差し支えない範囲で結構でございますので、ご登録いただければ幸いです。

それでは、本日は委員改選後の初めての部会でございます。後ほど委員の皆様方に部会長と副部会長の選任をいただきますが、それまでの間はそのまま事務局のほうで進行を務めさせていただきます。

それでは、ここで、当区の筋原区長よりご挨拶申し上げます。

#### ○筋原区長

皆さん、こんばんは。この4月から生野区長を拝命しております筋原と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。本日はお仕事やご家庭のご用事でお忙しい中、区政会議にご出席を賜りまして心より厚く御礼を申し上げます。

この4月に生野区長に就任させていただきました。それまでは港区長、それから大正区長と、海沿いのベイエリアの町の区長を務めさせていただきました。4月に御幸森のほうへ引っ越してまいりまして、日々この生野区の人情、活気を実感しながら生活をさせていただいているところでございます。前任の山口区長は全

ての人に居場所と持ち場のあるまちづくりという、そういう方針を引き継ぎながら、また2025年に万博がありますので、万博に向けまして暮らして楽しい、そして遊んでも楽しい、働いても楽しい生野区のまちづくりを盛り上げていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

本日は先ほどご説明ありましたように第1回目の区政会議のくらしの安全・安心部会ということで、昨年度、令和3年度の生野区の取組の振り返りを議題とさせていただきますので、どうぞ皆様方の忌憚のないご意見をいただきまして、これからの区政推進に活かしてまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。ありがとうございます。

○杉本区政推進担当課長

それでは、議事のほうに入りたいと思います。

お手元の次第のまず議事の1ですね、「会議の長等の選出」についてでございます。ただいまよりお手元にお配りしています区政会議運営要綱の第7条第3項の規定に基づきまして、委員の皆様方の互選により部会長及び副部会長を選出いただきます。選出後は、それぞれ前にございます部会長と副部会長のお席に移動いただきたいと思っております。

それでは、まずどなたに部会長をお願いするかについて、どなたかご意見等がございますか。

三木委員、お願いします。

○三木委員

鶴橋地区の三木です。

本部会2期目に入られます、中川地区の橋野さんを推薦いたします。

○杉本区政推進担当課長

ありがとうございます。橋野委員とのお声がございますが、ご異議ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

分かりました。それでは、橋野委員が部会長ということで選任されました。

それでは、ただいま部会長が選任されましたので、橋野委員、部会長席に移動いただきます。ここからの議事進行は部会長にお願いしたいと思っております。

○橋野部会長

ただいま、くらしの安全・安心部会の部会長に選任いただきました橋野です。区政会議は、地域でまちづくりを実際に進めている私たちが区役所と一緒にあってより効果的、効率的にそれぞれの取組を進められるよう意見を述べるとともに、区政の評価をする重要な場です。部会で出された意見は全体会議において報告し、共有することになります。その中でこの部会は、生野区の防災・防犯や地域福祉等について、有効で活発な意見交換ができるよう進めていきますので、皆様、最後までご協力のほどよろしくお願ひいたします。

副部会長の選出ですが、それでは、副部会長の選任を行っておりますが、ひとまず私のほうからご指名させていただきたいと思っております。小出委員にお願いしたいと思っておりますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○橋野部会長

それでは、副部会長は小出委員にお願いいたします。小出委員、よろしくお願いいたします。

○小出副部会長

ただいま副部会長に選任いただきました小出です。委員の皆様方と協力してよりよい生野区を目指し、部会を進めていきたいと思っておりますので、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

○橋野部会長

それでは、会議の次第に沿いまして、議事2「令和3年度生野区の取組の振り返り」についてをまとめて区役所のほうから説明をお願いいたします。

○上田企画総務課長代理

皆さんこんばんは。生野区役所企画総務課課長代理の上田と申します。着座にてご説明させていただきます。よろしくお願いいたします。

これより運営方針で目標に掲げる3つの柱のうち、この部会では安全・安心を身近に感じて暮らせるまちに関連する主な取組について振り返りをしていきたいと思っております。皆様には振り返りで抽出された課題についてどう取り組むべきか、どのようにすれば課題解決に向かえるかなどについて議論いただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

前のスクリーンのほうをご覧くださいませようをお願いいたします。令和3年度についてなんですけども、令和2年度同様に新型コロナウイルス感染拡大に伴いまして、多くの取組が活動制限をされるということになりました。そのため取組が中止になったり、取組手法の見直しが必要になってしまいました。

そうした中で、「地域自主防災力の強化」の取組では、人が集まる会議や研修は行いませんでしたが、区防災マップ更新版の全戸配布やウェブ版の防災・水害ハザードマップの改修、災害時の避難に関する啓発など、防災意識の向上に向けた取組を進めてまいりました。今年1月には、株式会社永晃と協定を締結し、災害時には生野区内にあるFIVE HOTEL OSAKAへの宿泊、入浴、食事の提供などにご協力いただけることとなりました。ほかにも、区役所職員による災害対応訓練や区内の行政機関が連携するための災害時想定訓練を実施するなど、災害発生時にスムーズな対応が行えるように努めてまいりました。

空き家の老朽化対策では、昨年6月に一般社団法人大阪府不動産コンサルティング協会と空き家等の対策に係る協定を締結いたしました。区内で発生する空き家問題の相談窓口の案内や広報協力などについて当協会との連携をしながら引き続き空き家対策の推進に努めてまいりたいと思っております。

続きまして、「犯罪の防止」に向けての取組ですが、年度の前半についてはやはりコロナの感染対策等もありまして、出前講座を思うように開催することができませんでした。コロナが少し落ち着いた10月に区民の皆様と協力しながら区内一斉パトロールを開始するなど、防犯啓発を進めるとともに防犯カメラを新たに30台設置し、街頭犯罪の抑制などに努めてまいりました。今年度には目標としている100台の設置が完了する見込みとなっております。

続いて、「事故の防止」についてですが、自転車マナーに関するYouTube動画を作成しインターネットで公開するほか、区役所1階でも繰り返し放送して、自転車マナーの向上に取り組んでおります。

続いて、「真に支援が必要な方への確実な対応」の取組でございます。少子高齢化や核家族が進む中、高齢者、障がい者、こども、ひとり親家庭、生活困窮者など、真に支援が必要な方に必要なサービスが確実に届き、取りこぼしのない支援が行えるように様々な取組を進めております。その中で、子育て支援の取組の一つですけれども、こども地域包括システムでは、昨年度、福祉コーディネーターとのつながりを深め、地域による子育て相談や気づきなどの情報収集に努めました。また、区内3地域をモデル地域として、子育て宣言の具体化に向けた取組を進めています。その結果、全体では年間約100件の相談を受け、そのうち半数を関係機関につなぐことができました。今年度も相談件数やつなぎ先の拡大に努めてまいります。

次に、「すべての人々の人権を互いに尊重し認めあえる環境づくり」についての取組ですが、人権週間啓発事業として、従来、人が集まって開催していましたが講演会に代えて、生野区出身のはなし家さん、笑福亭呂翔さんの落語による人権啓発動画を作成し公開しております。こちらの再生回数も450回と、会場で開催する講演会での参加人数よりも多くの方にご覧いただくことができいております。こちらのほうもまた、ホームページ上に上がっておりますので、よろしければご覧いただければと思います。

ほかにも、より多くの方に情報が届くような取組として、今年2月から生活に必要な情報をピックアップして、「やさしい日本語」でお伝えする「やさしいNEWS」を月2回程度、配信しております。より多くの方に情報が届くように工夫を取り組んでまいりました。

簡単ではございますが、以上が主な紹介となっております。

最後に、画面に出ておりますのが各取組ごとの目標達成状況をまとめたものになっております。ご参考としてください。

以上となります。ありがとうございます。

#### ○橋野部会長

ありがとうございました。

それでは、これから委員の皆様にご意見を伺いたしますが、限られた時間でより円滑に意見交換をしていただけるよう、私のほうから学識委員であります川中委員にファシリテーターをお願いしたいと思います。

それでは、川中委員、よろしくお願いいたします。

#### ○川中委員

若輩ではありますが、部会長さんご指名でございますので、進行を担当させていただきます川中と申します。よろしくお願いいたします。

それでは、ただいまから、今ご報告ございました事項につきまして、皆さんと意見交換を進めてまいります。今日はこのようなしつらえにしておりますのは、先般、区役所のほうからこの会議の進め方につきまして、委員の皆さんにアンケートが行われたのを覚えておられるかと思っております。その中でも委員同士でもう少し率直な語

り合いをしたいということであるとか、もう少し自己紹介等の時間も欲しいなどのご意見もございましたので、今日は小グループに分かれての話合いの時間を設けるなどの工夫を行ってまいります。1回目ということでもございますので、まずはお互いに自己紹介をしていただくところからスタートしたいなというふうに思っています。その後、今ご報告のありました3つのテーマにつきまして、皆さんのほうから提案をしていっていただくということを考えております。

自己紹介なんですけれども、ご所属とお名前だけでは一体どういう方なのかなどというのが捉え難いところもございますので、こんなところを一言、ちょっと口頭に添えて自己紹介をしていただけたらなと思っています。最近こんな活動をちょっとやったよということや、あるいは、こういうことを今考えていると、準備しているんだというふうな、活動の中で最近ちょっと自分が関心を強く寄せている、あるいは力を入れているようなものを一つご紹介いただいて、今うちの地域ではこういうことをやってるんだよというのでよろしくお願ひしますという形でぐるりとテーブルの中で1周、自己紹介していただけますでしょうか。いっぱい活動をされてると思うんですけど、1つちょっと取り出してご紹介をください。

では、どなたかちょっと口火を切っていただきまして、グループでと自己紹介をまずしていただけますでしょうか。

(グループワーク)

#### ○川中委員

大体共有が終わりました。まず各グループを代表して、こんな意見出ましたというのを簡単にご紹介いただいとしますので、それを決めていただいて、推薦でも立候補でも構いませんので。簡単で構いませんので、何となくこんな意見が出ましたというのを幾つかご紹介いただきたいと思ひますので、その方をお決めください。

詳細はなかなか難しい、この短い時間で共有することは難しいので、お書きになられたものと、そして今、区役所の方々に記録を取っていただいとるものを会議の記録としては保管をして、こういう意見が出たというの、一つ一つはそれで見させていただくという形になりますので、今からの報告では何となくこんな感じだったというのを教えていただこうと思ひます。

では、ちょっとまだ書記係の方動いてますけれども、時間もありますので、こちらの私から見て隣のグループからお話を聞かせていただけますでしょうか。

#### ○倉本委員

では、こちらのグループ、座ったままで失礼いたします。小路地域の倉本でございます。

まず1番目の防災・防犯については、ざっくり全体像を申し上げると、やっぱり役を担っていただいとる方々が固定化されて、あまり中身が変わっていかないので、やっぱりいろんな方に関わっていただきながら、しっかりと防犯・防災に取組というのを実行すべきじゃないかというようなご意見が多かったりとか、あとは、高齢

者の方の世帯については、いろんな方がおられるので、そういった詐欺グループだったりとか、電話を出て、やっぱりそういったオレオレ詐欺などの被害に遭う方が多いので、危ないねという話をさせていただいたりしました。

2番目の福祉にもつながる話ですけども、やっぱり独居のご老人の方々にちょっとやっぱりサポートしづらい体制があったりとか、耳が遠くなってインターホンが聞こえなかったりとか、電話が鳴っても気づかない世帯があるので、おうちの中でパトランプなどが光っててばかばか、インターホンが鳴ってるよとか電話が鳴ってるよというような仕組みもいよいよねってお話が出ておりました。

2番に移っていただいてよろしいでしょうか。そのほかですね、自転車の乗り方だったりとか、道を歩いてる歩き方がやっぱりマナーが悪いのでちょっと危ないねってお話をさせていただいたりとかですね。あとは、やっぱり、町会に未加入の方々などもいらっしゃったりとか、集合住宅ができてやっぱり管理会社やオーナーを通してじゃないと何もできないような世帯があるというのも困って、何かできることないかなというようなどころでお話が終わりました。

最後、3番目ですね、人権・多文化共生について、ちょっとあんまり時間がなくお話も出ませんでしたけど、回覧板が読めない世帯が増えてきてるよねということで、漢字と平仮名の回覧板がそもそも読めない方が増えているので、そういったことが何かできたらいいかなということもありますけど、町会に委ねられるとそれはそれでできる人がいないので負担だなお話があったりとか、あとは、東南アジア系の方だったりとかが増えてきてますので、韓国、朝鮮の文化だけでなくほかの文化も混じってきてるからこそコミュニケーションに困ったりとか、そういった方々の生活文化に我々もなじむこともできないからちょっと困ってるってお話があったりしております。あとは、ちょっとずつ海外の方々が住宅を購入されて、そういった方が増えてきてますので、何かそういった方々と一緒に地域を交えて参加してもらうための行事とかがここ2年間できておりませんので、コミュニケーションを取れるそういった取組が地域でもできたらいいよねってお話をして終了をいたしました。

以上です。ありがとうございます。（拍手）

○川中委員

ありがとうございました。では、こちらのグループ。

○北口委員

それでは、こちらのチームからです。巽東の北口です。

まず、防災・防犯ですけども、やはりコロナ禍の影響で防災訓練ができていないので、学校の統廃合で以前の防災マップの学校を使用できないというのが一番の問題ではないかなという意見が出ました。また、少なからずとも年に数回は消防、そして区役所、行政の方々の協力を得て防災訓練の実施ですね、それをしていくべきではないかということです。

続きまして、2番の地域福祉ですけども、お一人住まいという、高齢者のお一人住まいの健康状態、生活状態の確認、安否確認ですね、それはやはり町会老人部の協力をもってこそ成るんじゃないかということと、これもコロナ禍です、百歳体操

等の行事ができないというので、ご近所の老人の方々の健康状態が心配であるというところ です。

次に、人権・多文化共生ですが、外国籍住民といいますか労働者、学生がかなりまた増えてきておりますので、その方々との共存、そして異東にあります大阪わかば高校、いわゆる多文化の学生さんを受け入れる二部制の高校ですが、そちらとの連携です。避難してこられたときに外国人もおられますから、そのときの避難所での多言語化された説明なりそのものが必要ではないかという意見が出ました。防災マップにつきましても四、五年前の分になりますから、そのときにはとてもこの外国籍の方々、いわゆる言葉の通じない方々のことまでは考えていなかったように思います。今後の課題になるかなと思います。

以上です。（拍手）

○川中委員

ありがとうございます。

記録を務めていただきました区役所の方もありがとうございます。また、委員の皆さんも積極的にご議論いただきましてありがとうございます。

今日は数多く問題とか課題というのが指摘されるが多かったかなと思います。どこにこれから力入れていくべきかということの区民の視点からの意見として、区役所の皆さんには受け止めていただければと思っております。中には提案もございましたので、そちらもぜひ今後の区政の参考にしていただけたらと思います。同時に問題点は見えたものの、どうしていったらいいんだろうというところですね。これ、区の中にもなかなか答えが見つからない、住民の方にも答えが見つからないというものはあるかもしれません。知恵を寄せ合って、どう一緒に行動していくのかをまたこの会議等を通じて一緒に考えていければというふうに思っております。

いかがだったでしょうか、いつもと違うしつらえでの会議だったのでちょっと戸惑われたところはあったかもしれませんが、少しでも皆さんの忌憚ない意見交換に資することができたのであればと思っております。

では、私のほうでの意見交換の進行はここまでといたしまして、部会長のほうにマイクを戻させていただきたく思いますが、よろしいでしょうか。

○橋野部会長

川中委員、ありがとうございます。

ここで事務局から連絡事項があるようですので、お願いいたします。

○杉本区政推進担当課長

委員の皆様、お疲れさまでございました。本日いただいたご意見につきましては、次の全体会で部会として報告いただくということで、他の部会の委員にも共有いただけるかなと考えております。内容につきましては事務局のほうでひとまず整理させていただきまして、部会長及び本日進行を務めていただいた川中委員と調整させていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

事務局から報告は以上です。

○橋野部会長

それでは、本日の会議を踏まえまして、筋原区長から一言お願いいたします。



## ○筋原区長

皆さん、今日は本当にご熱心なご議論をありがとうございました。今ずっと私も回らせていただいて、お聞きをしまして、本当に日常生活の中での肌感覚で皆様方がどういうことをご心配や課題を思っているかという、本当の心から湧き上がるご意見というか、それをお聞かせいただくことができまして、本当に肌感覚で皆様方の問題意識を実感できたと思っております。感謝を申し上げます。

防災訓練をコロナでここ2年ほどできてなかったと思うんですけども、私もともと大正区、港区というベイエリアのほうでございましたんですけど、ベイエリアなんかは南海トラフで地震が揺れたら114分で津波が来て、全住民が3階以上に逃げて、その後、水が引いたらまた水平避難で区を超えて避難しないといけないという、なかなかハードな条件の下で防災訓練やっています。私は本当、区長になる前は20年以上、港湾局で港の管理でやって、災害統括もやってたんで、どちらかというと防災専門なんですけど、そのときいろいろ留意して地域の方々とやってたのは、防災訓練のときの前提条件ですよ、どういうことを想定して今訓練を、今回の訓練をするかというようなことですよ。例えば火災の場合は広域避難所へ逃げる。これは全住民が逃げてくるとか、あるいは、直下型地震のときでしたらその想定があって、どのぐらいの方々が避難が必要であるとか、多分そういういろんな前提がございますので、そういうところもしっかりと区役所のほうで整理をさせていただきました、そして地域の皆様と共有をして勉強し合いながら、それでこういうケースはこういう動きでと。特に生野区の場合は、私はやっぱり火災がすごく心配やなと思っておりますので、万が一火災になってきたら、これはやっぱり今度は、南海トラフのときは海のほうからこっちへ向けて逃げてきますけど、直下型で火災が発生したら逆にこちらから海のほうへ区を超えて逃げていけないということにも、あり得ると思っておりますので、そういうことも含めて、これから具体的にいろいろと地域の皆さんと検討していく必要があるなということを今日強く思いました。

またそのほかの項目につきましても、また多文化の共生、そして地域福祉につきましてもいろんな貴重なご意見をいただきまして、感謝申し上げます。皆さんのご意見を、貴重なご意見を承りながら、これからも区政を推進していきたいと思っておりますので、引き続きどうぞ、また本会議のほうもどうぞよろしくお願い申し上げます。本日は長時間本当にありがとうございました。

## ○橋野部会長

区長、ありがとうございました。

区政会議は、生野区の将来について区民同士が率直に情報交換をし、意見を語り合える場です。

また、6月14日には第1回全体会議の開催が予定されておりますので、今後も活発なご意見をよろしくお願いいたします。

それでは、これにて本日のくらしの安全・安心部会を終了します。皆様、お疲れさまでした。